

パソコン寺子屋の活動

平成21年度のコミュニティ協議会発足からパソコン寺子屋を開校しました。
このパソコン寺子屋の塾長森繁満さんへのインタビュー形式でご紹介します。
尚、設立以来の学んだ生徒は208人、講座の回数は779回で、延べ人参加数は人で8,827名です。

コミュニティ協議会が設立したから出来た事

Q：森さんはなぜ、このパソコン寺子屋を開校することにしたのですか。
A：コミュニティ協議会の設立の年度と私の定年退職の年度が同じとなり、私が会社生活において得たパソコンの技術を広く皆さんの役に立ちたいと思ったこと。
それとコミュニティ協議会が設立され費用や、募集広報を行ってもらえる事から開校することとしました。
コミュニティ協議会が出来ていなかったら、この活動もなかったと思います。

特別授業や家庭訪問もします

Q：生徒で落ちこぼれる人はありませんか
A：かなり高齢の方もいますし、パソコンは簡単に出来ると思っっている方は、挫折することもあります。
パソコンの起動方法もわからない、マウスの使い方もわからない等、普通にパソコンが使えるスタッフには信じられないような事もあります。
このような方のために定期的な授業以外に、昼帯に特別授業も行っており、また、必要なら家庭訪問し指導します。

スタッフも事前勉強

Q：スタッフはプロですか。
A：みなさん素人です。会社でパソコンを扱って来た経験をもとに行っています。パソコン寺子屋の卒業生もスタッフに加わるほどの実力を付けた方もいます。

みんなでパソコンを勉強しよう！！

Q：森さんのパソコン寺子屋に対する思いは何ですか？
A：先生（スタッフと呼んでいます）、生徒（書生と呼んでいます）という関係はありますが、お互いが共に学ぶと言うことに主眼をおいています。
生徒の方はもちろんですが、先生も生徒から質問を受けたらその質問に回答することで先生の技術の向上もあるということです。



授業風景



参加費はいくらですか？

Q：参加費はいくらですか？
A：参加費として200円/回いただいています。
基本的な備品、消耗品はコミュニティ協議会において整えていただいておりますので、消耗品の一部を購入するために使用しております。
また、まったく無しではいい加減な授業態度になることも心配して取っています。家庭訪問も1回500円いただきます。
スタッフ勉強会では、1回の授業に参加すると200円を払います。これはお互いが学びあうことです。もちろん会計報告を定期的にスタッフに対して行っています。

こんな団体がたくさん出来るといいですね。コミュニティ協議会で町おこし

Q：コミュニティ協議会に望むことは何ですか。
A：パソコン寺子屋を開校することができたのは、コミュニティ協議会が設立されたからです。
もしこのような組織がなかったら、費用を自分で出して、会場を借りて、募集広報を行うには多くの費用と手間がかかります。
ボランティアは、基本的に備品や、広報の手段が整った所に無償で参加する事だと思います。まだまだ地域には沢山の能力を持った第2の人生を歩んでいる方が見えます。
私と同じようにコミュニティ協議会に参加して地域の活性化のお手伝いをして欲しいと思います。